

令和7年度 中央区立京橋朝海幼稚園経営方針

中央区立京橋朝海幼稚園 中島由美子

中央区立京橋幼稚園と中央区立京橋朝海幼稚園とのそれぞれの長い歴史と伝統を受け継ぎ、地域に根差した教育活動を展開する開園33年の京橋朝海幼稚園において、遊びを通しての学びから「知」「徳」「体」の力を培い、心身ともに健康で自己実現に努め、社会に貢献できる人間の育成を目指し、生涯にわたる人格形成の基礎を培う教育を推進する。

1 京橋朝海幼稚園が目指す子どもの姿

<教育目標>

かんがえる子ども(知)

- ・自然物や飼育栽培物等、命ある対象との関わりを楽しみ、大切にしようとする子
- ・直接体験の機会を通し、多様な気付きや意欲を得ることができる子

やさしい子ども(徳)

- ・自分のやりたいことを実現させながら、人との関わりを楽しむ子

げんきな子ども(体)

- ・食に関連した環境へ興味をもって、関わることを楽しむ子
- ・運動遊びを通して、自分の力を伸ばすことの充実感や達成感を感じる子

2 京橋朝海幼稚園が目指す幼稚園像

○幼児にとって明日も行きたい幼稚園

「やりたい!」「楽しい!」「なんでだろう」「こうしてみよう」「ちょっと難しいけどがんばりたい」

○保護者にとってあってよかった幼稚園

「こんなことができるようになったんだな」「そういう時期なんだな」「話ができてほっとした」

○教職員にとって働きがいのある幼稚園

「今日は～していたから～を準備しよう」「～先生のように～してみよう」「～の力をつけたい」

○地域にとって誇れる幼稚園

「明るい幼稚園だな」「幼稚園に遊びに行こう!」「幼稚園のために～することができるよ」

3 京橋朝海幼稚園の基本方針

京橋朝海幼稚園が目指す幼稚園像の具現化を図るため、以下に挙げる具体的な取組を推進していく。

○主体的・協働的な探究活動の実践（すくわくプログラムの実施）

- ・PDCAサイクルを確実に位置付け、幼児自らが考えて行動する主体的な遊びを通しての学びを促進する。
- ・幼児が好奇心をもち、考えを広げ、考えを深めることができる環境整備（人、物、場）を行う。
- ・絵本をきっかけに遊びを広げたり、充実が図れるようにしたりできるように、絵本環境の整備や活用を積極的に行う。園内研究テーマ「絵本をきっかけに探究する幼児を育てる」。

- ・自然体験を通して、自然の素晴らしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることを養わせる。
- ・一人一人の発達に合わせ、各種の運動遊び（室内ボルタリングやターザンロープ等）を意図的、計画的に楽しめる機会をつくり、自分から進んで取り組むようにすることで、基本的な動きや体力を培う。

○個を大切にしている保育の推進

- ・幼児の発達を考慮するとともに、興味や関心に応じて、個を大切にしている保育に努める。
- ・一人一人の幼児のよさを伸ばすために、誰にでも分かりやすい活動を目指し、ユニバーサルな教育活動を追究する。

○人と関わる経験の重視

- ・教師、友達、異年齢、小学生、地域等、様々な「人と関わるよさ」を味わわせ、相手を思いやる人との関わり方を学べるようにする。
- ・「一人一人の学び」から「学級や学年全体での学び合い」。さらに「学年を超えた学び合い（異年齢交流）」へと人間関係を深めながら移行できるよう、協同する経験を重視した遊びや活動を積極的に取り入れる。

○育ちと学びをなめらかにつなげる幼小連携・接続の推進

- ・全教員が、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を共有し、知的な気付きや育みたい力を保育の中で意識し、小学校教育との連携に努める。
- ・併設小学校との連携を深め、互いの教育観を学び合い、幼児期から児童期への発達がつながるような保育を展開する。
- ・幼児・児童の交流活動を通して、就学に向けて期待や意欲をもてるようにする。

○教職員としての資質と実践的指導力の向上

- ・幼児理解とともに、教育活動の指導法に関わる園内外の研究に積極的に取り組む機会を確保する。「活動の指導と研究・修養は車の両輪」であることを意識する。
- ・教職員が互いに努力を認め合い、励まし合うことのできる豊かな人間関係を構築し、明るく働きやすい職場環境づくりに努める。
- ・教育公務員としての人権感覚を、定期的に見直す。

○家庭や地域、関係機関との連携強化

- ・保護者が子どもの成長を確信し、喜びが得られる機会をつくりだすとともに、保護者同士の仲間づくりを推進する。
- ・幼児の遊び（学び）の姿をICT等を活用し、分かりやすく積極的に家庭や地域に公開・発信する。
- ・教育活動において、可能な限り保護者や地域の人材を生かした活動を意図的に設定するよう努める。
- ・未就園児の会の充実や保育公開を通し、地域の幼児教育の拠点としての役割を果たす。
- ・本園の教育のよさを広く多くの人に周知できるよう、創意工夫する。